

Topic of town

## まちな話題



## 桃生

## 北欧発祥スポーツに夢中 互いに応援モルック体験会・交流会



桃生地区でサロン活動に取り組む方を対象にしたモルック体験会・交流会が3月13日、桃生地域福祉センターで開かれました。モルックは木製の棒を投げ、点数の書かれたピンを倒す北欧生まれのスポーツです。動作は単純ながら、点数を取り過ぎると大幅に減点されてしまうユニークなルールがあります。各サロンの対戦が組まれ、参加者は「惜しい」「頑張れ」などと白熱した戦いを楽しみました。



## 石巻

## 事故防止へ心一つ

春の交通安全運動

春の交通安全運動県民総ぐるみ運動が4月6～15日に行われました。石巻市は運動初日の6日、イオンモール石巻の駐車場に石巻、河北両署や交通安全の関係団体から約200人を集めた出動式を行い、市民の事故防止へ心一つにしました。式では近隣のケヤキッズのぞみの保育園の代表園児が元気よく交通安全宣言すると、集まった人たちの見送りを受けてパトロールの警察車両が出発していきました。



## 雄勝

## 公民館がみんなの音楽室

旧大須小ピアノ活用

旧大須小学校のグランドピアノを活用した演奏会が3月7日、雄勝公民館で開かれました。東日本大震災の被害が甚大だった雄勝地区に、当時から現存する数少ないピアノです。演奏会はその貴重な1台を活用しようと、住民有志が「みんなのおんがくしつ」として定期的に開催しています。ピアノ演奏だけでなく、地域のサークルなどがさまざまな楽器の音や合唱を届け、集まった約40人の観客と一緒に歌う場面もありました。



## 河北

## みんなで一緒に火の用心

運動期間に合わせ防火教室

春の火災予防運動(3月1～7日)に合わせ、3月2日に河北幼稚園で防火教室が開かれました。同園と近くの飯野川保育所の子どもたち約20人を前に、河北消防署から一日署長に任命された勝又美貴教諭が火災避難のポイント「おはしもち」を紹介しました。また、消防署員の講話もあり、子どもたちは衣服に火が燃え移った時に自分で消火する方法や、煙が充満した部屋からの避難の仕方を体験し、万が一に備えて命を守るすべを学びました。



## 河南

## 春休みの決戦

ドッジボール大会

小学校春休み中の3月27日、遊楽館アリーナでドッジボール大会「こもれびカップ」が初開催され、参加7チームによるトーナメント戦が行われました。各チーム内野の子ども5人と外野の保護者1人で5分間の試合に臨み、ボールに当たらず内野に残った人数の多い方が勝ちです。優勝メダルや各種賞品を目指して、白熱した攻防が見られました。



## 牡鹿

## 地元外国人住民と地域が交流

もちつきや食文化を通じて

3月29日、牡鹿保健福祉センター「清優館」で、牡鹿地区在住の外国人と地元住民が相互理解を深め、よりよい関係を築くことを目的とした交流会が開催されました。これは、地域住民が主体となって組織する「牡鹿住民協議会」が主催したもので、水産業に従事する外国人や地域住民など約70人が参加しました。交流会では、日本文化に触れる「もちつき体験」や、地域の食文化を味わう「鯨の焼肉」のほか「各国のあいさつ」の紹介などが行われ、和やかな雰囲気の中で交流を深めていました。



## 北上

## まったりコリほぐして

人気のヨガ実践

北上公民館主催の「ヨガ教室」が3月8日に開かれ、地元住民を中心にした10人が人気の健康法に汗を流しました。令和7年度は全4回開かれ、最終回のこの日もマッサージやストレッチで全身を入念にほぐしたり、ヨガのポーズに挑戦したりしました。市内の健康運動指導士で講師の笠安子さんは「ゆっくりまったり長く続けることが大切です」と話し、自宅でも普段から取り入れやすいポーズを教えました。

